

■インド：韓国との原子力協定に署名

インドのパティル大統領と韓国の李明博大統領は2011年7月25日、原子力協定に署名した。インドでは現在20基の原子炉が稼働中で、建設中のものが6基ある。2032年までに40基以上の新設が計画され、ロシアとフランス、米国がプロジェクトに参加している。2009年にアラブ首長国連邦(UAE)からプラント建設(186億米ドル)を受注してから、原発輸出に力を注いでいる韓国政府は、今回の協定調印を受けて、インドにおける原発輸出に弾みをつけたいとしている。